

# 日本食品保健指導士会会報

〔第23号〕

■発行：平成21年4月1日  
■発行所：日本食品保健指導士会

東京都新宿区市谷砂土原町 2-7-27 TEL. 03-3268-3160 FAX. 03-3268-3135  
(財団法人日本健康・栄養食品協会教育研修部内)

## 『安全性第三者認証の意義と』

JHFA・GMPとの関連について』

財団法人 日本健康・栄養食品協会

健康食品部 部長 加藤 博



健康食品の安全性第三者認証制度が、新年度よりスタートする。なぜいま改めて安全性が問題なのか？これは、規制緩和と規制強化が考えられる。一つは、平成一三年三月「医薬品の範囲に関する基準」の改正で、錠剤やカプセル等の形状のみによって医薬品に該当するかどうかの判断は行わないこととしたため、錠剤やカプセル等の形状で食品の流通が可能となった。食品の安全性は、食経験を通じて担保されてきたが、錠剤・カプセル等食品は、過剰摂取の可能性があり、食経験のみによって安全性を担保できないこととなる。二つ目は、平成一五年八月施行の食品衛生法改正で、特殊な方法により摂取する食品等の暫定流通禁止措置という規制が強化された。健康食品は事業者自ら安全性を立証しなければならず、できない場合は、実際に被害が発生していなくても「恐れがある」と判断されると、販売禁止の可能性がある。

一方、厚生労働省は、平成一七年二月「錠剤・カプセル状等食品の原材料の安全性に関する自主点検ガイドライン」を公示した。具体的には、一、原材料の製造に使用される基原原料について、文献検索により安全性・毒性情報の収集を行う。二、食経験に基づいて安全性を担

保できない場合は、原材料等を用いて毒性試験を行う。さらに、製造工程管理による安全性確保として、錠剤・カプセル状等の健康食品は、原材料受け入れから最終製品の包装・出荷までの全工程における製造管理・品質管理体制を整備（GMP:適正製造管理）することが重要とした。

平成二〇年七月厚生労働省は、健康食品の安全性確保に関する検討会報告として、原材料の安全性確保や、製造工程管理による安全性確保の実施状況について、事業者以外の第三者によって客観的な立場から確認されることが実効性の確保を図る上で極めて重要とした。

当協会では、健康食品安全性評価に係る検討委員会、同専門部会を設置し、平成二〇年七月健康食品の安全性評価ガイドラインを公表した。また、①規定作成作業部会、②安全性自主点検推進作業部会、③自主点検評価作業部会を設置し、認証機関設立準備を進めた。新年度に第三者認証機関を設立し、可及的速やかに事業を開始する。

安全性第三者認証の意義は、製品についての絶対的な安全性の保証ではなく、認証機関が定めた認証プロセスによって製品の安全性が調査されたことの確認である。

今後製品には、JHFA、GMP表示許可、安全性第三者認証と種々のマークが表示される。安全性第三者認証は、原材料の成分の安全性を確認し、GMPは、衛生性と成分の均一性を工程管理し、JHFAは、規格基準に適合していることを示すなどマークには各々意味がある。食品保健指導士の皆様には、事業者と消費者・流通へのパイプ役として、その信頼に応えることが業界の発展に寄与すると思います。皆様の益々のご活躍を祈念いたします。

《特集》  
食品保健指導士の

職場を訪ねて⑦

オーガニックアカデミーはれあめ

(有限会社はれあめ) 代表

橋口 さちこさん



・東京都生まれ  
・平成九年東京理科大学  
卒  
・平成一三年、健康食品  
販売会社  
・平成一五年、健康食品  
通信販売会社  
・平成二〇年、オーガニ  
ックアカデミー「はれ  
あめ」開講  
・平成一八年長女出産  
・他の資格/日本オーガ  
ニック推進協議会認  
定講師、食品保健指導  
士、NR(栄養情報担  
当)

“笑顔が似合う人”“努力する人”は誰?と問えば、多くの食品保健指導士(以下指導士と記す)が、間髪をいれず橋口さちこさんといっています。今回はそんな橋口さちこさんにスポットライトを当てることにしました。

橋口さんには、三月一二日、東京ビッグサ

イトで開催中の「健康博覧会二〇〇九」(CM Pジャパン主催)の食品保健指導士会(以下指導士会と記す)のブースにお出でいただき、関本会長と対談をしていただきました。

お客様のために勉強をしたかった。

(関本) 本日は遠いところまでお呼び立てして申し訳ございません。

(橋口) いいえ、こちらこそ、声をかけてくださりありがとうございます。

(関本) 橋口さんは、指導士の資格をいつ頃取られたのでしょうか?

(橋口) 第三期から第四期と分割で受講して取得しました。

(関本) 試験は私と同じで平成一五年二月でしたよね。

(橋口) そうです。

(関本) 指導士仲間と幅広くお付き合いされているようですが。

(橋口) そうですね。私の場合、二期分の方が同期生ですので、多くの方とお付き合いいただけて嬉しく思っています。

(関本) 指導士の資格を取得した動機はなんでしょうか?

(橋口) その頃、私は健康食品の販売会社で働いていましたが、栄養学や体の仕組み、医薬品の内容など分らないことが山ほどあって、とても困っていました。そんなときに指導士の資格制度ができたことを知り“これだっ!”と思いました。

(関本) なるほど。

(橋口) とにかく、お客様のために勉強したいと思いました。

(関本) この養成講習会は何でお知りになりましたか?

(橋口) 健康産業新聞の記事か広告で見たと思います。

(関本) 費用は会社から出していたいたのですか?

(橋口) いいえ、費用は自分もちです。時間も有給休暇を使って対応しました。

(関本) それは大変でしたね。

(橋口) 大分苦労して資格を取りました。その後、サプリメントの通信販売を新しく立ち上げる会社になりました。この会社では指導士の資格を評価してくれました。

(関本) よかったですね。仕事の内容は具体的にどのようなことを?

(橋口) 販売する商品の企画立案からパンフレットやセールスマニュアルや販促物の製作や営業のサポートとしてお客様への対応方法のアドバイスなど多岐にわたる内容でした。

(関本) ところで、橋口さんはNRの資格もお持ちですが、その資格を取ろうと思った動機はどのようなことですか?

(橋口) もっと、基本的な勉強をじっくりやってみたいと思ったからです。

(関本) なるほど、最近ではオーガニックの講師にもなられたのでしょうか?

(橋口) ささまざまな勉強をしたり、経験を積んで行くに従って、健康食品だけでは、健康を維持していくことは難しいことだと考えるようになり、もっと根本的なことを勉強しよ

うと思うようになりました。

(関本) 基本は日常の食生活が重要だということですね。

(橋口) そうですね。根本的な食生活や生活する環境すべてが重要だと思います。

「オーガニックコーディネーター」

養成校を開講しました。

(関本) 橋口さんが作られた会社の名称が「はれあめ」となっていますが、たいへんユニークですね。命名の由来は何でしょうか？

(橋口) 天気には、晴れもあれば雨もある。雨も野菜や木々にとつては慈雨となります。また、人生を天気に置きかえると晴れの時も



## 日本食品保健指導士会 関本邦敏会長

雨の時もあり、「すべてよしと受け止める」という思いを込めて社名としました。

(関本) なるほど、「晴耕雨読」のような意味をもった哲学的な社名なのでですね。中国の“陰陽思想”にも通じるようなイメージがありますね。

(橋口) ほめていただきありがとうございます。(笑い)

(関本) 会社を作ろうとした動機はどのようなことですか？

(橋口) 以前から、お客様には、自分で納得したものを自分の話法で対応したいという思いがありました。会社勤めでは、なかなかそのようなわがままはいえませので、思い切つて会社を立ち上げました。

(関本) なるほど、「はれあめ」は、橋口さんが理想とする“食と健康にかかわる”発信基地なんですね。

(橋口) そうですね。私は健康食品を売るより、何を選ぶべきか、一人ひとりが自分で判断できるようにアドバイスをしたいと考えています。

(関本) 今後はどのような方向へ進んで行きたいと思っていますか？

(橋口) 今、ホームページでもPRしていますが、スタートしたばかりの「オーガニックコーディネーター養成通信講座」を成功させたいと思っています。平成一八年六月に日本オーガニック推進協議会の認定講師となり、同協議会の第一号認定校になることができました。昨年、オーガニックの正しい知識を持つ人材の育成を目的に、(財)職業技能振興会

### 関本会長・橋口指導士の対談風景



による認定資格として、「オーガニックコーディネーター」が創設されました。

(関本) オーガニックコーディネーターとはどのようなことをするのですか？

(橋口) この資格取得者は、

衣・食・住に関わるオーガニックの基礎知識や、残留農薬、添加物、環境ホルモンなどの有害化学物質、及び商品の表示に関する専門知識をもって安全な暮らしをコーディネートすることが出来ます。

(関本) 有機栽培の野菜だけではなく、暮らし全体の観点で消費者に発信するということですね。

(橋口) そうです。

(関本) 認定校というのはすごいことですね。(橋口) そうですね。日本オーガニック推進協議会の理事長山崎泉氏が、オーガニックコーディネーター公式テキストの著者です。オーガニックアカデミーはれあめでは、同協議会が作成した教材を使用し、直前対策模擬試験を実施し、きめ細かな添削指導を行っています。インターネットを活用した通信教育ですから、ご都合に合わせて受講できます。

## 『健康博覧会2009』

### 食品保健指導士会の

### タイアップ企画大成功！

- ◆主催 C M P ジャパン(株)
- ◆協賛 (財)日本健康・栄養食品協会、他  
日本健康科学学会、他
- ◆協力 日本食品保健指導士会
- ◆会期 平成二十一年三月一日〜三日
- ◆会場 東京ビッグサイト
- ◆来場者 四万五、三九六人

年中行事として定着している「健康博覧会」は、国内最大の業界イベントです。

昨年に引き続き、今年もC M P ジャパン(株)(社長:牧野順一氏)より、日本食品保健指導士会(以下指導士会と記す)に、タイアップ企画の申し入れがありました。

その内容は、指導士会は健康食品業界に新規参入を志向する企業に対して特別セミナーを実行する。C M P ジャパン(株)は、指導士会に展示ブースを無償提供するというものです。

早速、当会の第四回幹事会(平成二十一年一月二二日)実施することを決議しました。その後、早速スタッフ編成を行い、三月五日にスタッフ会議を行い周知徹底を計りました。

指導士会の展示ブースの向かいは、(財)日本健康・栄養食品協会の展示ブースとなっ

ており、絶好のロケーションでした。

### 《健康博覧会2009実行スタッフ》

- ・総責任者 会長/関本邦敏
- ・実行責任者 事務局長/杉浦上太郎
- ・会計責任者 幹事/高村修一
- ・セミナー講師 菅野敏博、林真知子、石井富佐恵、永島正
- ・説明要員 尾川利恵子、阿部真、松山理恵子、藤澤京子、佐藤衣代、岸本真弓
- ・協力 田中吉春(東京支部長)  
(以上一四名/敬称略)

### 《展示物の概要》

|| 指導士会のPR用パネル ||

- ① 指導士の資格紹介
  - ② 指導士の概要
  - ③ 指導士の活動状況
- || 日健栄協・J H F A のPR用パネル ||
- ① 日健栄協の概要
  - ② J H F A 表示制度の概要
  - ③ J H F A 製品群の紹介
  - ④ 指導士の説明

### 《健康産業・新規参入セミナー概要》

|| 三月一日(水) ||

- ① 「ポイント①原料」菅野敏博指導士
  - ② 「ポイント②加工」林真知子指導士
- || 三月一三日(金) ||

③ 「ポイント③販売」石井富佐恵指導士  
「ポイント④表示」永島正指導士

セミナー会場は、昨年よりグレードアップしたプレザンルームA(八〇席)で行われました。司会は杉浦事務局長、講演終了後の指導士会挨拶は関本会長が務めました。

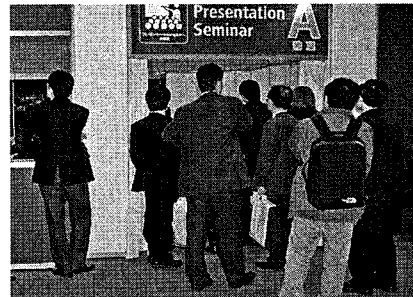
入場数は、ポイント①から順に、三〇名、四八名、一〇三名、一二五名、合計三〇六名でした。最終の永島指導士の講演は、熱心な聴衆者で場外にまで溢れていました。四人の講師は、持ち前の専門性を発揮し、熱気一杯の講演をされました。終了後も、指導士会のブースを訪れた聴衆者の質問に丁寧に対応していました。

三日間を通じて、指導士会のブースを訪れた来客数は、おおよそ千人ほどと思われます。その半数近くの方に「指導士紹介パンフレット」及び「第二五期養成講習会案内・願書」を配布しました。指導士の古泉幸子・神藤久美子・坂口陽子・中野恵美・石川理恵・遠藤美代子・橋口さちこ・内木桂・成田幸恵さんたちも激励に訪れてくれました。

来訪者の中に、N R やサプリメントアドバイザーの方がいました。彼らの悩みは一樣に、資格を取った後、組織的な活動がなく、どのような方向へ行けばよいのか分らないということでした。話しているうち、指導士会の魅力に感じ入り、新たに指導士の資格を取得したいという人もいました。我々は日健栄協の庇護の下で自由な活動ができることに改めて感謝する次第です。この感謝の気持ちは一途に消費者へ貢献することに邁進しましょう。



▲菅野敏博講師 ▼挨拶する関本会長 ▼会場一杯の聴衆 ▲林眞知子講師 ▲石井富佐恵講師 ▼永島正講師



▲指導士会と向い合う日健栄協ブース

▲東京ビックサイト入口



▲高村幹事、関本会長、古泉指導士



▲松山・阿部・高村幹事、関本会長、近江・坂口指導士



▲松山・藤澤指導士



▲杉浦事務局長、関本会長



▲坂口指導士、協会/伴、鮫島



▲協会/長谷川課長、早川先生、松山指導士

## 特別寄稿

観音巡礼はわが心のホスピタル

千葉県船橋市 横田 和子

巡礼は長いこと私の憧れでした。なかなか実現できなくて六〇代半ばでやっと、日本百観音巡りを始めました。坂東三三観音をかわきりに秩父三四観音、西国三三観音霊場を巡りました。

出発する最初の月、不思議な夢を見ました。明け方「白い蛇があそこにいる」と叫んでいる自分を見たのです。田舎の義母に話すと「あんな、辰年だからそんな夢みるんだべさ」と一蹴。

私「六〇何年やって、辰の落し子も見ないのに違うべさ」

私「きつと神様が私を>Welcome」と呼んでいるのよ。夢を壊さないで！」

初め坂東霊場を日帰りバスツアーで巡りました。巡礼を始めた当初は、参拝の作法などしつかり身についていなくて、戻り鐘（帰りにつくとお参りが帳けしになる）をついてしまったり、一番頼りになったのはお年寄りナビゲーターでした。

坂東霊場は、鎌倉幕府の成立を契機に誕生したと考えられています。打ちはじめの杉本寺は鎌倉最古の茅葺の観音堂が美しい寺です。仁王門は江戸中期に建立、「あ」と口を開いている仁王様と、「う」と口を閉じている仁王

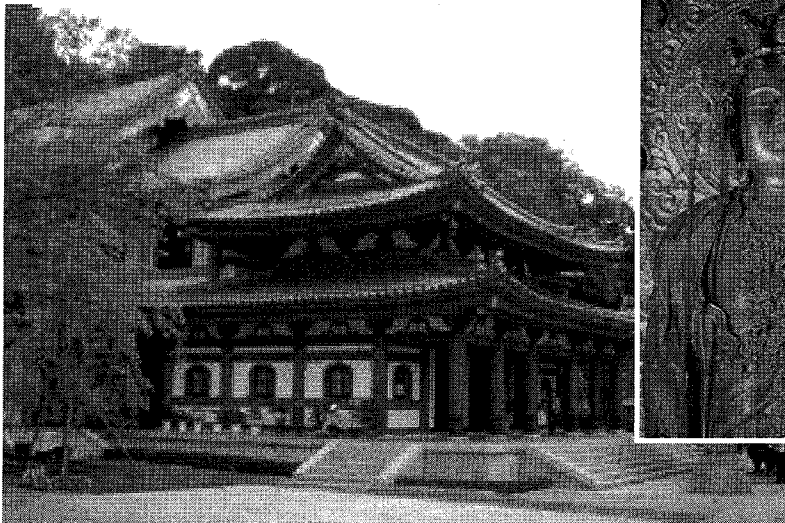
様が安置されている。人がおぎやーと生まれた時と、亡くなる時の口の形を表しているそうです。

### 四番長谷寺

多くの参詣客で賑わい美しい庭園に花が（とくにボタンがきれいだった）咲き乱れもつと自由時間が欲しかった。この寺のいわれ



長谷寺と十一面観音像



は養老七年（七二一年）徳道上人が一本のクスノキから二体の十一面観音を作り、一体を大和長谷寺にもう一体を「どこか有縁の地に流れ着いて衆生を救え」といつて海に流した。三浦半島に漂着、浦人に引き上げられ、藤原房前が鎌倉の地に新長谷寺を創設し徳道上人を招いて寺を開いたという。

回を重ねる毎に顔見知りもふえ、一〇ヶ月があつという間に過ぎ、結願、安房の那古寺が打ちおさめとなりました。

秩父霊場は大きな霊場と違いのどかな風景がひろがり、武甲山を中心とした盆地に点在している素朴な巡礼地です。ご本尊様をいつでも拝観できると思っていましたら、いつも扉を閉めたまま厨司に安置されている。牛歳の一二年に一回が御開帳になっています。牛歳に行うのは観音様の眷属（周囲にあつてその働きを助け守護する）であることや、秩父霊場の開創が文暦元年甲午歳だからともいわれています。秩父は禅宗のお寺が多く一〇箇所位くっついていますが、一日六ヶ寺巡って五回で結願、慌しいお参りでした。

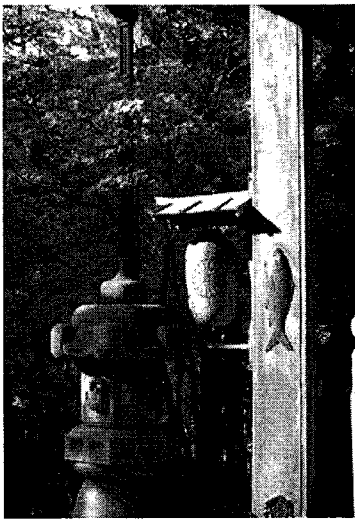
いよいよ西国霊場となりました。一番きつい難所の多い霊場だと聞いていましたので、決心するのに数ヶ月かかりました。この一月ノロウイルスに近い状態で健康に不安があつたのと石段を登るのが過酷で、私より年上とみられる人達がすいすいと登っていくのについていけないかどうか、不安でいっぱいでした。これまで高い石段を登りきってやれやれとおもいきやさらにまた石段が、観音浄土はたやすくはないのです。これが修行よ！人生と同じ

よ！九泊一〇日の長旅となりました。ガンバラナクツチャ！

参加者は一八名（男女丁度半々）で、その中に台湾から来た若い高僧の方がいらつしやいます。その高僧のSさんの上半身からなにかこうごうしく輝くものが発散されているのです。オーラの泉風にいうと紫のオーラと金色のオーラが見えます。でしょうか？

今回は真言宗の若いお坊さんが先達さんとしてつきました。本堂で読経（般若心経と観音経）をするとき太鼓と錫杖を打つことを勧められ、かわるがわる経験を見せていただきました。高僧のSさんによると台湾では一般の人には決して使用させないという。

いよいよ満願の華嚴寺は境内までの門前町が長く、ひっそりと店を閉めている所が多い。本尊は十一面観世音で秘仏とされるが、しかし回廊を一巡すると本尊との結縁ができるのだという。本堂の柱に掛けられているのは、青銅の「精進おとしの鯉」。昔から満願をとげた巡礼者たちがこの鯉にふれて精進おとしをしたのだといわれている。私達も昼食に、精



華嚴寺の「精進おとしの鯉」

進おとしの鯉をいただきました。

二〇年一月

観音巡礼が結願したらそのお礼として善光寺と北向き観音を合わせてお参りしました。（江戸時代からの慣わしだそうです）。

同年八月

百観音達成にはなりませんが、まだ納経軸に永平寺のご朱印が残っていました。

永平寺の鐘つき堂の帰り道、ご姉妹で参加された方と私の間をどこからともなく蝶ちようがひらひらと舞い降りてきました。あ！「ご先祖様ありがとうございます」といつているのよといいましたら「えっ」というお顔をされてご姉妹で私のほうをじっと見つめられました。

観音巡礼を思い立ってからあしかけ三年かかりました。「お金、暇、健康」に恵まれていても思い立つ心と動機がなければ実行されないし、成就できる保証もありません。

偽装、偽装の世の中だから、人は心のよりどころを求めて祈りの旅へいざなわれのかわりしれません。如来も菩薩もその違いも見方もわからなかったが、今は少し仏様に近づけた気分です。

観世音菩薩は三三の姿に変化して人々を救うという。三三とは無数無辺を意味する数で変幻自在にどんな姿にもなって救ってくださるのを意味しているという。そう考えると今まで出会った人の中で、あの人も観音様であったかもしれないし、この人も思えてなりません。そんなことに気づかせてくれた、そして心がこんなに清々しく洗われるような貴重な体験をした「祈り」の旅でした。

これからも欲ばらず、他者の幸せを考えて行動しますのでお守りください。

南無 大慈大悲観世音菩薩 合掌

（寄稿／平成二〇年一月一六日）

## 健康科学学会シンポジウム

＝ 盛会 ＝

去る二月二六日（木）、東京医科大学病院臨床講堂で、開催されました。

今年のテーマは『健康情報をどのように活用するか・アドバイザリースタッフ、データベース化、法制化』。

「健康食品の安全性自主点検に必要な情報のデータベース化」について、（財）日本健康・栄養食品協会の林裕造理事長がパネリスト講演をされました。

我々に密着したアドバイザリースタッフについては、市民講演会スタイルとし、ダニスコ・ジャパン（株）の浜野弘昭氏が司会を務められ、厚生労働省医薬食品局食品安全部の玉川淳室長、（独）国民生活センター商品テスト部の宗林さおり調査役等の方々が夫々の立場で意見を述べられました。いよいよ消費者保護のためにも様々なアドバイザリースタッフが大所高所の見地で協同化を促進するとき来たるの感を強くした次第です。乞う注目。

（編集）

食品保健指導士  
◇活動レポート◇

●主催／特別区保健所栄養士会専門部会

(栄養表示基準)

『健康食品の表示について』

千葉県柏市 杉浦上太郎

去る三月四日、東京の品川区保健センターにおいて、都内の区役所に勤務する栄養士の専門部会の要望によって、健康食品の表示について講演を行いました。

参加者は二〇名ほど。軽い夕食をともした後、一時間半ほど説明をし、その後二〇分ほど質問を受けたり意見交換をしました。

保健所勤務の栄養士にとって、代表的な困難な仕事として、日常的に、健康食品を扱う企業から寄せられる表記に関する質問への回答・指導とのこと。ある栄養士は、一、二名で運営していて、食品衛生法や健康増進法などの関連法令の概要すら理解していない零細企業が少なくなく、そのような人々を納得させることは至難の業だと述べていました。他には、業者から実際に持ち込まれた印刷原稿を示し回答を求められました。

今後、(財)日本健康・栄養食品協会の指導や協力を得ながら、指導士会としても出来る限りサポートすることを約して散会となりました。

日本食品保健指導士会活動

●平成二〇年度第四回幹事会

平成二一年一月二二日(木)

▽於(財)日本健康・栄養食品協会一F

▽出席幹事／関本会長、池田副会長、高村・能美・阿部・松山・岸本幹事(七名)

▽オブザーバー／日健栄協：教育研修部

岩浪課長(一名)

▽議題／①入会者、会費納入の促進対策の件、②更新制度の件、③フォローアップセミナーの件、④新支部発足促進対策の件、⑤「健康博覧会2009」への協力と展示ブースについての件、⑥会計報告等の件、⑦日本健康・栄養食品協会への依頼事項の件、⑧展示ルームの担当者に関する件、⑨教育研修部の活動情報の件

●「健康博覧会2009」スタッフ

ミーティング

▽平成二一年三月五日(木)

▽於(財)日本健康・栄養食品協会一F

▽出席者／関本会長、高村・阿部・松山・岸本幹事、杉浦事務局長、尾川利恵子・藤澤京子・佐藤衣代指導士(九名)

▽議題／①「健康博覧会2009」に係る

実務要項説明、②質疑応答、③荷造り

☆編集後記☆

▽二月二六日は、協会や当会も後援している健康科学学会(会長・信川益明先生)のシンポジウムが行われ、多くの指導士も参加した。今後、各種アドバイザリースタッフの活動シンポジウムがあってもいいと思う。

▽「健康博覧会2009」で、我々は新規参入セミナーと展示ブースにおける食品保健指導士のPR活動を行った。両活動とも相当の手ごたえを感じた。受講希望者も発掘した。

▽平成一四年四月に誕生した食品保健指導士会、二月末にて満六年を経過。やっと小学校卒業というところか。

▽しかし、指導士誕生と共に、指導士会を結成し、秩序ある活動を継続してきたことは大いに誇っている。

▽この四月には、千葉・東京・近畿について、東海支部が誕生することとなった。

▽当会の推進役は皆ボランティア。幹事しかり、各支部の役員しかり、様々なイベントの役員しかり。

▽これが極めて尊い。他者のためにガンバル。まさに横田和子さんの「百観音巡礼の旅」の心に通じるもの。

▽四月は新たな決意をするとき。指導士会にご理解とご協力を。(杉浦記)